＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
ワイルドナイツ連携事業

1 事業概要

【目的】
本市を拠点として活動する埼玉パナソニックワイルドナイツや埼玉県ラグビーフットボール協会と連携し、ラグビーが生活に溶け込んだ活気のある魅力的なまちづくりを推進します。

【主な内容】
◇ ワイルドナイツファン交流イベント
市民やファン、ワイルドナイツが一体となり、継続的にチームを応援する機運の醸成を図るため、シーズン終了後に「ファン交流イベント」を実施します。

◇ リーグワン応援バスツアー
国立競技場（東京都）等で開催されるジャパンラグビーリーグワンプレーオフトーナメントにおいて、市民の観戦機会を確保するため、応援バスツアーに対する支援を実施します。

◇ ホームゲーム運営支援
本市で開催されるワイルドナイツのホームゲームに合わせ、チームが行う試合運営等の支援を実施するほか、ファン層拡大等につながる支援を実施します。

2 特徴やPRポイント

ワイルドナイツは初代リーグワン王者に輝き、ラグビーワールドカップ2023フランス大会に11名の日本代表を輩出するなど、日本を代表するラグビーチームであり、本市のスポーツによるまちづくりに欠かせない存在となっています。

3 その他

・令和5年度ファン交流イベント来場者数：約5,000人

※ 資料の有無（　有　・（無））

担当者　総合政策部スポーツタウン推進課　　担当　楠原、滑
連絡先　℡048-524-1760（直通）　　内線　349

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
プロスポーツチーム等連携事業

1 事業概要

【目的】
本市をホームタウンとして活動するプロスポーツチーム等と連携し、継続的なホームゲームの盛り上げや応援機運醸成等を図ることで、スポーツによる新たな交流やにぎわいの創出を図ります。

【主な内容】
◇ チーム共同プロモーション
本市で開催される試合やチームの認知度の向上、ホームゲーム観戦者の増加を図るため、各チームのマスコット等をデザインしたホームゲームＰＲパネルを市内各所に設置します。

◇ シティドレッシング（広報活動）
市民や市外からの来訪者を含め、地域が一体となりチームを応援する機運醸成を図るため、スタジアム周辺や熊谷駅等において、チームと連携した広報物によるシティドレッシングや広報活動を実施します。

◇ チーム運営支援
チームが実施する市民・転入者向け観戦優待、ホームゲームの試合運営等を支援し、市民のチームに対する愛着の醸成やファン層の拡大を図ります。

2 特徴やPRポイント

【ポイント】熊谷では年間を通してプロスポーツの試合が開催されています
・リーグワン：12月から５月頃まで　・ＢＣリーグ：４月から９月頃まで
・ＷＥリーグ：10月から６月頃まで

3 その他

【本市を拠点に活動しているスポーツチーム】
・「埼玉パナソニックワイルドナイツ」・「アルカス熊谷」（ラグビー）
・「埼玉武蔵ヒートベアーズ」　（野球）
・「ちふれＡＳエルフェン埼玉」（サッカー）

※ 資料の有無（　有　・　無）

担当者　総合政策部スポーツタウン推進課　担当　楠原
連絡先　℡048-524-1760（直通）　内線　349

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
熊谷グルメイベント実施事業

1 事業概要

【目的】
平成２９年から３年間、本市を会場として開催された「全国ご当地うどんサミット」では、本市のご当地うどんである「熊谷うどん」のＰＲが行われました。
うどんサミットのレガシーとして、本市における「うどん文化」を引き続き市内外に発信し、市内グルメのＰＲと観光振興を図ります。

【内容】
令和４・５年度に引き続き、広く親しまれている『肉汁うどん』に特化したプロモーションとして、長期間におけるＰＲ効果や店舗周遊増が期待できる冊子作成とスタンプラリーを実施します。本事業については、一般社団法人熊谷市観光協会が実施します。

【効果】
令和５年度のスタンプラリーでは、熊谷市が埼玉県のうどん文化の中心であることをＰＲするため、市内の店舗だけでなく近隣市町の店舗にも御協力をいただいて実施します。また、ＤＸの取組として「クマぶら」を活用し、紙媒体とデジタルタイプの併用も行います。
令和６年度も更なるうどん文化のＰＲのため、参加うどん店舗数の拡大を目指し、ご当地グルメによる地域振興を図ります。

2 特徴やPRポイント

麦栽培の技術を確立した「麦王」こと「権田愛三」の出身地でもある熊谷市では、全国トップクラスの生産量を誇る麦を生かした「うどん文化」が古くから根付いています。
冊子には、架空の物語として、権田愛三の末裔がオリジナルキャラクターのキング・ウィートとして活躍する、熊谷の肉汁うどんを背景としたオリジナルストーリーが描かれます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当課　産業振興部商業観光課　　担当　小林
連絡先　℡048-524-1473　　内線　312

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
戦略的人流データ活用事業

1 事業概要

【目的】
イベント来場者のデータを取得し、効果的な広報やプロモーション戦略に活用します。
令和６年度は、中心市街地を東西に横断する星川周辺において歩行者立ち寄りスポットの確保等による人流への影響を３Ｄ都市モデルを使って可視化し、事業の効果を検証することで、今後の施策への検討に活かし、ウォーカブルシティの推進を図ります。

【内容】
携帯電話会社が保有している利用者の位置情報や属性データ（性別、年代、居住地）を取得し、取得したデータから市域全体の混雑度やまちなかの滞在人数の分析を行い、３Ｄ都市モデルを活用して人流を可視化します。
また、可視化されたデータをもとに、ワークショップやデジタルツールを使って、市民等から意見を収集し、新たな施策の検討に活用します。

【効果】
３Ｄ都市モデルを活用した人流の可視化によって、視覚的にまちの姿がイメージがしやすくなり、居心地がよく歩きたくなる空間づくりの施策検討に資することができます。

2 特徴やPRポイント

３Ｄ都市モデルを活用し、オープンデータ化に取り組むことにより、まちづくりのＤＸを推進し、「持続可能なまちづくり」、「人中心・市民参加型のまちづくり」を実現していくことを目指していきます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　産業振興部商業観光課　　担当　斉藤
連絡先　℡　048-524-1111　　内線　545